

利根保健生協 2023年5月現勢

生協組合員.....29,200人

出資金額.....1,628,733,000円

平均出資金額.....55,779円

理事32人 監事4人 総代211人 班長1,506人

*5月の新規加入組合員数は、49人でした。

利根の保健

発行人 大塚隆幸
発行部数 21,300

編集 「利根の保健」編集委員会
印刷 有限会社コトブキ印刷

利根保健生活協同組合
〒378-0053 沼田市東原新町1861番地1
☎0278(22)6060 FAX(22)6262

利根中央病院 沼田市沼須町 ☎(22)4321
片品診療所 片品村鎌田 ☎(58)3910
利根中央診療所 沼田市西原新町 ☎(24)1202
利根歯科診療所 沼田市高橋場町 ☎(24)9418
生協みなかみ歯科 みなかみ町後閑 ☎(25)3399
介護老人保健施設とね 沼田市東原新町 ☎(22)8855
サニーホームひまわり 沼田市高橋場町 ☎(22)3223



第47回総代会 全議案を採択

2022年度のまとめ

利根中央病院では、新型コロナウイルス感染症に関して、前年に続き、地域の基幹病院としての役割を十二分に発揮しました。また、周産期医療の継続のため、広域圏とも協力しながら大学からの医師確保に向けたとりくみが実現できました。

第47回 通常総代会

フレイル予防や助け合いの輪を広げ、「健康と安心」を

第47回通常総代会が6月17日(土)、ホテルペラヴィータで開催され、斎藤一章、甲斐陽子両総代の議長で進行されました。来賓の星野裕沼田市長から連帯と激励のご挨拶をいただきました。原澤専務理事より2022年度のまとめと2023年度方針・予算を含めた第1号議案から第4号議案までが一括して提案され、4議案すべてが賛成多数で採択されました。(出席総代99人、書面議決100人) また、役員の変更も行われ、第1回理事会にて新役員体制が確認されました。

2023年度方針

フレイル・オーラルフレイル予防や、くらしの助け合いの輪を広げ、健康と安心をつくる活動をすすめます。そして、医科・歯科・介護の「総合力と連携」の視点で在宅支援部門の機能強化をはかり、ウィズコロナも踏まえた安心と安全の事業運営をめざします。

組合員活動

組合員活動では、コロナ感染の影響を受けていた活動ができるようになり、組織活動の四課題のうち、組合員ふやし、班会・サークル活動、担い手づくりのとりくみが前年を上回りました。各委員会としても、わがまち探検&クリン大作戦、4色あしぶみラダーサポーター養成講座、地域見守り協定締結など多彩な活動を行うことができました。

2022年度のまとめ

実績を上回り法人の訪問事業として地域にアピールすることができました。

発言と回答

総代会当日や事前に出された質問やハガキを送付することとで組合員への生存確認ができないでしょうか。

回答① 5年に一度は、全戸訪問やハガキを送付することとで組合員への生存確認ができないでしょうか。

2023年度方針

フレイル・オーラルフレイル予防や、くらしの助け合いの輪を広げ、健康と安心をつくる活動をすすめます。そして、医科・歯科・介護の「総合力と連携」の視点で在宅支援部門の機能強化をはかり、ウィズコロナも踏まえた安心と安全の事業運営をめざします。

組合員活動

組合員活動では、コロナ感染の影響を受けていた活動ができるようになり、組織活動の四課題のうち、組合員ふやし、班会・サークル活動、担い手づくりのとりくみが前年を上回りました。各委員会としても、わがまち探検&クリン大作戦、4色あしぶみラダーサポーター養成講座、地域見守り協定締結など多彩な活動を行うことができました。

- ### 新理事会体制
- 理事33人 監事4人
印は新任敬称略)
- 理事長 大塚 隆幸
 - 専務理事 原澤 裕
 - 常務理事 山田 晃章
 - 常勤理事 (五十歳順)
 - 五十嵐きよみ (病院事務局長)
 - 小林 淳一 (病院副事務局長)
 - 関原 正夫 (病院長)
 - 武井 友一 (生協こしサートセンター部長)
 - 非常勤理事
 - 中澤桂一郎 (利根歯科所長)
 - 布施 正子 (看護部長)
 - 松井 信也 (介護部長)
 - 〈中央ブロック〉
 - 青地 俊則 (沼田東)
 - 鈴木 務 (沼田中)
 - 大嶋 忠 (沼田南)
 - 川端 康雄 (沼田北)
 - 〈東部ブロック〉
 - 高山 善市 (池田)
 - 千明 利久 (利根北)
 - 菅田 一男 (利根南)
 - 〈吉野ブロック〉
 - 星野 育雄 (片品)
 - 吉野 長治 (川場)
 - 〈南部ブロック〉
 - 小野 隆義 (利南)
 - 藤井 平一 (白沢)
 - 林 幸司 (昭和東)
 - 福原 安雄 (昭和南)
 - 〈西部ブロック〉
 - 阿部 成司 (沼田西)
 - 桑原 俊仁 (薄根)
 - 生方 博 (川田)
 - 飯塚 眞登 (高山)
 - 〈みなかみブロック〉
 - 藤原 京子 (月夜野東)
 - 小野 幹雄 (月夜野西)
 - 眞庭 大策 (水上)
 - 林 岩男 (猿ヶ京)
 - 河合 京子 (須川)
 - 森下佐太夫 (新巻)
 - 監事
 - 田中 明重
 - 伊藤 重雄
 - 奈良 光一郎
 - 平井 百合子

新任役員紹介 (出身支部・地域別順)


 吉野 長治
(川場支部)


 星野 育雄
(片品支部)


 大嶋 忠
(沼田南支部)


 松井 信也
(介護部長)


 森下 佐太夫
(新巻支部)


 小野 幹雄
(月夜野西支部)


 阿部 成司
(沼田西支部)


 小野 隆義
(利南支部)

役員交代

退任される理事のみなさん
(左から)三ツ井久雄、田村昌弘、萩原日郎、伊勢野治男、高橋智憲、(欠席:田邊純一、星野忠雄)



退任あいさつ

三ツ井久雄 理事

退任される役員7人を代表して挨拶されました。

私が理事として印象に残っていることは、2011年の先生方の退職によって医師が激減したときに、全国の民医連の先生方の応援によってなんなく乗り越えたこと、2015年の新病院建設、そして2020年のコロナ感染症のクラスターに対応してきたことです。私なりに理事として一生懸命やってきました。

あぜ道

4年ぶりに加盟団体の群馬民医連連動交流会へ参加した。コロナ禍において、様々な研修会などがオンライン開催となり、パソコンの画面越しで一人ずつ意見を出し合うスタイルに慣れてきたが、やはり顔を合わせて意見交換すると、話が広がりとても楽しい。一人の意見に質問や感想が重なり、話の内容が深まる。▼学習講演では愛知県立大学の久保田先生から「青年とともに民医連らしい職場をつくるために」というタイトルでお話をいただいた。一番心に残ったのは、新自由主義は青年をどう変えたのかという点。競争や効率の下で学生は受験勉強を意欲し、「いのち・生きる」はたらく・生活・地域」など社会に出てから必要な学びが少なく、人権や平和認識が低下している」と指摘。大学が所在する地域で生活している人々がどのように働いて生活しているか想像できなかったり、戦争中に日本各地で空襲があったことを知らなかったり、ハンセン病が恐ろしい感染病だと今も思っているりと、学生の実態を聞き驚いた。自分が当然と思うことが、そうでないことに気づかされた。▼私たちの組織は、いのちの平等を掲げ、地域住民の要求に応える医療を目標としている。地域を知り、人々の生活を想像できるように職員を育てることが必要だ。生協活動や平和活動などのフィールドは打ってつけ。組合員さんとは一緒に参加できればこの上ない教育になる。これから職員が地域の組合員さんと対面する機会も増えるので、その時には色々な話を教えてほしい。(病院事務局長・五十嵐)

2023年度の重点課題

- ①フレイル・オーラルフレイル予防や、一人ひとりを大切にする「くらしの助け合い」の輪を広げ、健康と安心をつくる活動をすすめます。
- ②医科・歯科・介護の「総合力と連携」の視点で在宅支援部門の機能強化をはかり、ウイズコロナも踏まえた安心と安全の事業運営をめざします。
- ③地域組合員と職員組合員が「ともに学ぶ」機会をつくり、心理的安全性が保たれる環境づくりを重視しながら、医療福祉生協の担い手づくりをすすめます。
- ④命やくらしをとりまく様々な問題、平和や秩序、多様性などについて幅広く学び、誰一人取り残されない社会をめざして行動します。

企画・広報活動

- 「わがまち探検&クリーン大作戦」を発展させ、郷土の歴史学習などを含めて内容も工夫し地域に広げる
- 「医療・介護の懇談会」の定期開催をめざし、関心のある身近な話題で懇談を深める
- 「子育て応援企画」の定期開催を計画し、対象者の幅を広げ、参加者を増やす



健康づくり活動

- 「保健講話」や「手洗い教室」、「健康チャレンジ」で学校や他団体とのつながりを広げる
- ハイキング・ウォーキング企画は複数回の開催をめざし、組合員同士の交流と健康増進をすすめる
- フレイル予防のために4色あしぶみラダーやロングピロピロ・長息生活を活用し、健康を守る



組合員活動

- 年間を通じて法定脱退者の名義変更を呼びかける地域訪問をすすめる
- 機関紙配布者や活動・企画に参加する仲間をふやすことで担い手づくりにつなげる

平和・社会保障活動

- 原水爆禁止世界大会への参加や国民平和大行進など、平和を守る活動を様々な団体と協力してすすめる
- 「いのち・くらしを守る相談会」を継続し、定期的なとりくみをすすめる

まちづくり活動

- 高齢者などへの定期的な訪問にとりくみ、「くらしの困った」に気づき解決できるようにする
- 「助け合い活動」を身近なとりくみにする
- 本部周辺地域の利活用は、2024年度に施設建設を行うことを目標に計画を推進する

2023年度 予算

事業収益	92億3,900万円
経常剰余金	5,900万円
出資金純増額	2,000万円

利根中央病院

- 新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴い、新たな診療体制のあり方を構築する
- 診療体制を継続させるための医師確保にとりくむ
- 働きやすい職場、選ばれる病院づくりとしてメンタルヘルス、ハラスメント防止にとりくむ。職員間の交流や地域住民・組合員との交流を可能な範囲で行う

利根中央診療所

- 組合員・地域住民の要望にこたえられるよう、各事業所と連携してとりくむ
- 地域で高まる在宅療養のニーズにこたえるべく訪問診療を積極的に展開する

片品診療所

- 行政や他事業所と連携し、地域の人々の健康維持やフレイル予防に努める
- かかりやすさに配慮して、様々なニーズに対応し、利用しやすい診療所をめざす

利根歯科診療所

- 安心・安全・信頼の歯科医療、納得・満足のいく歯科治療の追求を続ける
- 健康寿命延伸のための口腔ケア・オーラルフレイル予防を広める
- 妊婦検診への対応を強化し乳幼児から在宅まで一生関わられる歯科診療所をめざす

生協みなかみ歯科

- 接遇を大切にし、安心・安全の歯科医療を提供する
- 自宅や施設でも安心して受けられる訪問診療を提供する

介護老人保健施設とね

- 地域住民や保健・福祉・医療各機関との結びつきを大切にし、地域に根ざした施設をめざす
- 通所リハ・短時間通所リハは連携し、経営対策と質の向上にとりくむ
- ヘルパーステーションでは老健と連携し職員確保と質の向上に努める
- 介護職員初任者研修を開講し、人材確保・人材育成に努める

サニーホームひまわり

- 経営対策と職員教育にとりくむ

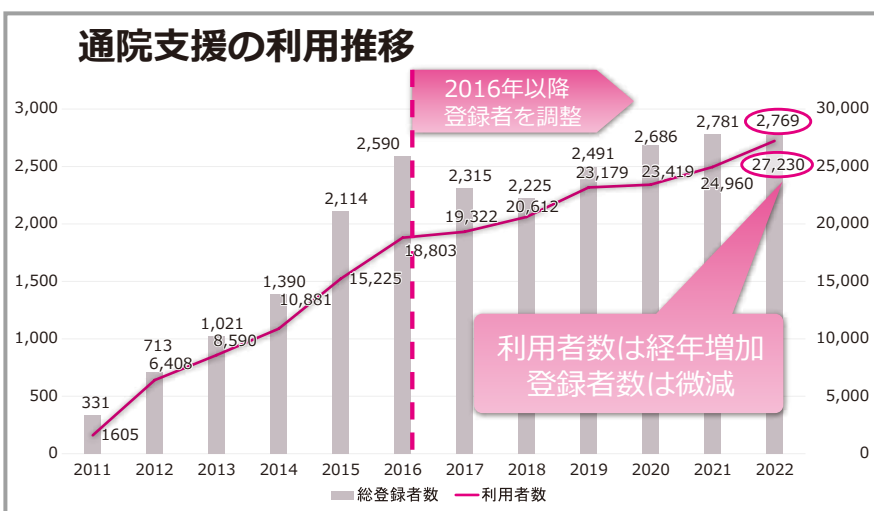
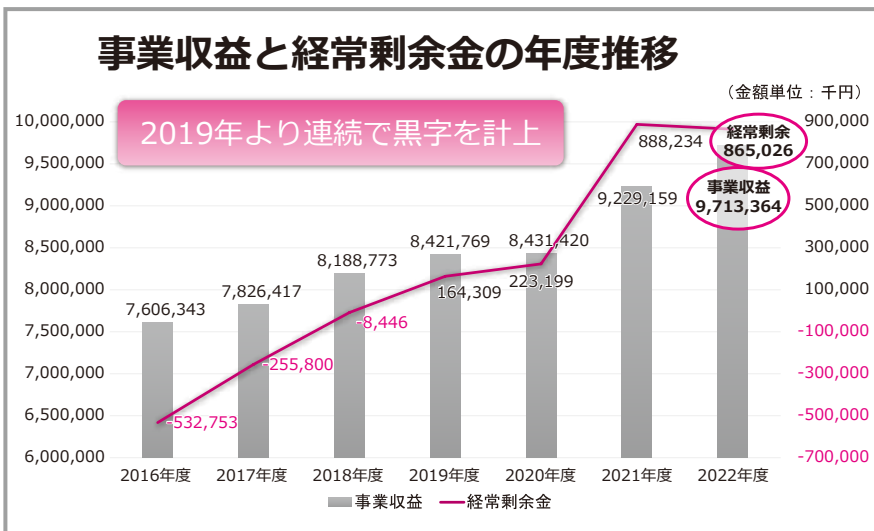


※ 図は、「フレイル予防ハンドブック」より引用（監修 飯島勝矢）

2022年度のまとめと2023年度 活動方針

事業の経過及びその成果

- 新型コロナウイルス感染症に関しては、小児も含めた発熱外来への対応や PCR 検査のためのスクリーニング、個別のワクチン接種への対応など、入院に関しても感染者や疑似陽性者のための専用病棟の確保等、地域の基幹病院としての役割を発揮しました。
- 周産期医療の継続のため、広域圏とも協力しながら大学からの医師確保に向けたとりくみが見られ、体制強化が図られました。
- 訪問診療と訪問看護に関しては、体制の強化などで前年実績を大幅に上回りました。
- 介護医療院事業計画に関しては、群馬県の提案に対し利根沼田保健医療対策協議会病院等機能部会での意見の一致が見られず、第8期の介護保険事業計画内での計画が見送られました。



2022年度の活動比較

※ 赤字は前年度より増加

	2020年度	2021年度	2022年度
みんなの食堂(弁当配付)開催回数	0回	4回	12回
ブロック別総代会開催数	0回	1回	5回
支部総会開催数	0回	10回	23回
支部運営委員会開催回数	183回	122回	227回
手洗い教室	3回	16回	13回
まちかど健康チェック開催回数	14回	6回	16回
健康チェック総数	1,992回	1,562回	4,336回
地域訪問件数	686件	1,996件	2,537件
班会開催数	128回	103回	152回
サークル活動開催数	976回	1,039回	1,370回

企画・広報活動

わがまち探検&クリーン大作戦
11支部、22回の開催



第1弾は12組29人の参加



ペラヴィータにて
60名の参加



第2弾は7組24人の参加



健康づくり活動

「4色あしぶみラダー」サポーター養成講座(1月)
健康づくり委員が講師



ハイキング・ウォーキング
紅葉の諏訪峡散策(10月)



世界禁煙デーポスターコンクール



まちづくり活動

利根沼田・高山の「地域見守り協定」締結



◀ 「生協ハート市」
月2回開催
(冬季は1回)



▲ 有償ボランティア
組合員どうしの助け合い「ちょっとお手伝い」

くらしの中の困りごとがありましたら、気軽にご相談ください。
生協くらしサポートセンター
☎ 0278-22-2300

まちかど健康チェック

高山支部



コロナ前は毎月開催でしたが、高山温泉ふれあいプラザにて4年ぶりの再開です。常連さんもいて「楽しみにしてたよ」と、さっそく入浴前に立ち寄ってくれました。のべ59人に血圧・体組成・握力チェックを行いました。

組合員活動表彰

支部活動の表彰

- ① 支部運営委員会を毎月開催・沼田東、沼田中、沼田北、川田支部運営委員会と相談して、機関紙配布者を年間9人ふやした・昭和南
- ② わがまち探検&クリーン大作戦を定期的に行い、年5回実施・沼田北
- ③ シトラスリボンを作成して小中学校へ贈呈・白沢

班活動の表彰

- ① [班会] 年6回以上開催ときめき班(沼田北)、お気楽会(利根南)、川湯湯原合同班(川場)、中野合同班(川場)、真庭政所合同班(月夜野東)、つきよのいきいきサロン(月夜野東)、高山判形合同班(高山)
- ② 「サークル活動」年10カ月以上行い、平均参加者が10人以上健康卓球クラブ(沼田東)、健康卓球教室「ゆうゆう」(沼田東)、昭和東ゲートボールクラブ(昭和東)、昭和南ゲートボールクラブ(昭和南)、寿会(片品)

模範活動表彰

- ① スマホ教室を開催・東部ブロック、西部ブロック、みなかみブロック
- ② ブロックでグラウンドゴルフ交流会(大会)を開催・中央ブロック、南部ブロック



班会・サークル活動表彰者

総代会方針を積極的に実践し「事業と運動」への貢献度として、以下のとおり表彰されました。

組合員住所等確認のご案内

当生協では、定期的に郵送による組合員の住所等確認を実施しています。今年度は7～8月にかけて、南部ブロック(利南・白沢・昭和東・昭和南支部)の全組合員を対象として行います。以下に該当する場合は手続きが必要のためご連絡ください。(※該当しない場合は、連絡不要です。)

- ① 住所・連絡先・氏名の変更
- ② 組合員ご本人がお亡くなりになった場合

利根保健生協 本部 ☎0278-22-6060

赤城自然園ハイキング

6月8日(木)健康づくり委員会主催の「赤城自然園ハイキング」企画へ36人(職員含む)の参加がありました。散策前に諸田技士長(リハビリ室)より準備運動のレクチャーを受け、スタートです。新緑から深緑へと移り変わり、今見ることのできる草花を楽しみながら、2か所のチェックポイントを通りゴール後、みんなで用意された紫陽花や朝顔のスタンプでポストカード作りを楽しみました。最後に宮崎施設長(セントラルキッチン)より、「減塩」を取り入れたお土産が皆さんに配られ、健康づくり満載の楽しい企画となりました。



(減塩のお土産)



生協 ハート市

日時 7月8日(土)・22日(土) 10時～11時

22日のみ(無くなり次第終了)じゃがいも、冷や汁の無料サービス

会場 とね虹の里

第2、第4土曜日の月2回開催

生協くらしサポートセンター ☎0278-22-2300

販売予定

トマト・きゅうり・たけのこ・玉ねぎ・ズッキーニ・パン・ミニ井・赤飯・トウモロコシ・人参・ほうれん草・カステラ(8日のみ)・蒸し鶏(22日のみ)

フードライブ「おすそわけ」のご案内

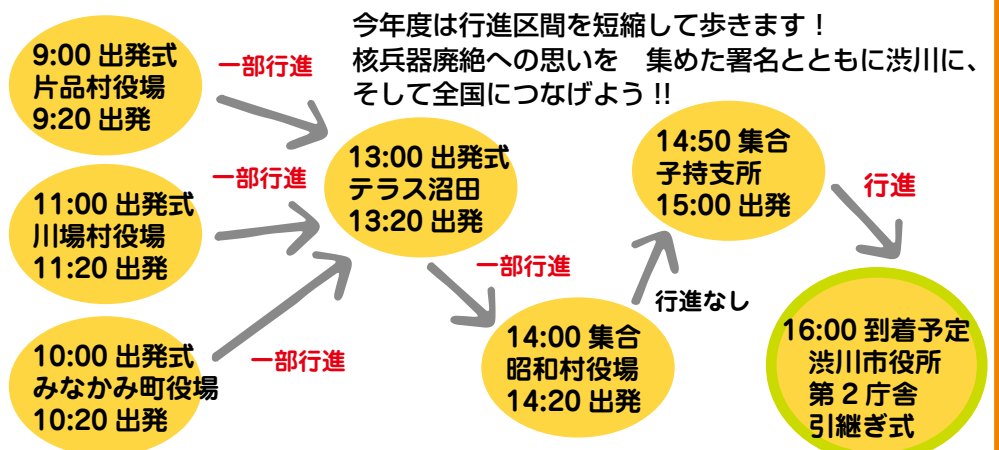
日時 8月19日(土) 10:00～無くなり次第終了

食品(乾物、レトルト、調味料)・日用品等随時募集中です
生協くらしサポートセンター ☎0278-22-2300



2023 国民平和大行進

網の目コース・メインコース合同 7月13日(木)



なかまの作品

俳句

晴れやかに挨拶交わし水芭蕉 沼田市馬場町 吉永 克喜
 いも植える走り梅雨なる土揃い 沼田市新町 須藤 薫
 万緑やボールが弾む叫ぶ子ら 沼田市柳町 榎淵 かりな
 木道に癒す靴音水芭蕉 沼田市鶴岡町 白井孝四郎
 鉦彫りの古色涼しき円空仏 沼田市沼田町 角田ひろ子
 コーラスの仲間入りして山笑う みなかみ町長 林 道子

短歌

栗の木の伸びたる枝に鴉の巢今年も 沼田市川額 倉沢 美代子
 車止むる場に見ゆ 沼田市柳町 千恵美
 戸を開ければ孫満身のサプライズ誕生日の歌 沼田市柳町 林 俊彦
 吾に向け唄ふ 沼田市柳町 林 俊彦
 類撫でる初夏の風など心地よく植田の 沼田市柳町 林 俊彦
 苗はそよとなびさぬ みなかみ町後閑 番場 正夫
 水清くも過疎の集落暮らせない慣れ 沼田市柳町 林 俊彦
 親しみし商店も閉じ みなかみ町月夜野 林 俊彦

川柳

高齢者五類移行も口コモあり 沼田市薄根町 大竹 美鶴
 戦争が命の重さ軽くする みなかみ町長 藤田 俊彦



「ポピー」 沼田市中発知町 小澤 礼子 (夢の会)
 「ヤマボウシ」 沼田市薄根町 平井 タキ子 (夢の会)

仲間の作品 6月号訂正
 (誤)山壁に真綿引く如霧残し頂は空に浮きたちて見ゆ
 (正)山壁に真綿引く如霧残し頂は空に浮きたちて見ゆ
 大変申し訳ありませんでした。 沼和村入原 堤 あさ江

作品募集
 今月は37件のご応募ありがとうございました。連続して同じ方の作品を掲載しないこととしていきます、ご了承ください。
 なお、楷書でわかりやすく丁寧に書いてください。また、絵手紙や写真、手作り作品など分野にこだわらず作品を募集しています。

〒三七八-〇〇五三 沼田市東原新町一八六一の一
 メール投稿 nakama@tonehoken.or.jp
 利根保健生協「なかまの作品係」